



くくり罠補助具「からまる棒」を開発

— 捕獲した獣類を安全に殺処分できます —

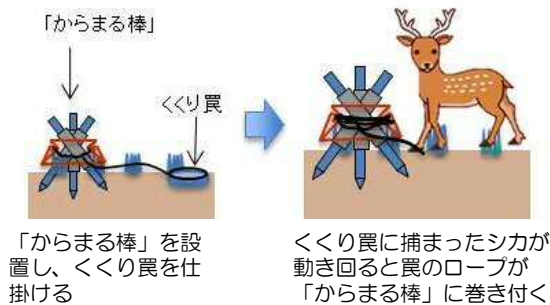
開発の背景・ニーズ

くくり罠は安価で軽いため、シカ捕獲のためには有効です。しかし、くくり罠は立ち木が無いと設置できないうえ、捕獲したシカが暴れるため、殺処分が危険で難しく、利用者が限られていました。そこで、立ち木の無い所にも設置でき、安全に殺処分できるくくり罠補助具の開発に取り組みました。

成果の内容

- くくり罠補助具「からまる棒」を開発しました。
- 「からまる棒」に杭を3本打つことで立ち木に替わる構造物となり、立ち木の無い農地にもくくり罠が設置できます。
- くくり罠に捕まったシカが動き回ると、罠のロープが「からまる棒」に巻き付いて身動きが取れなくなり、安全・迅速に殺処分ができます。

イメージ図



開発したくくり罠補助具「からまる棒」杭を3本打って使用する



絡まったシカ



力の強いイノシシも大丈夫、絡まります

愛知県農業への貢献

「からまる棒」は殺処分を安全に行うことができるため、農業者自らの捕獲が容易になります。これにより、捕獲頭数が増加することで獣被害の減少が期待できます。今後は、商品化し普及を図ります。

【本研究は、アイワスチール株式会社との共同研究で実施した成果です】
特許出願：ロープ固定具（特願2015-182560） 平成27年9月出願